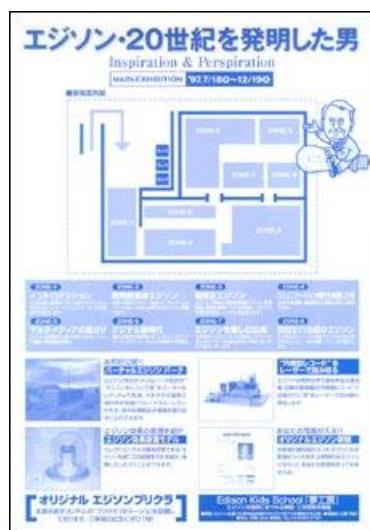


第10回展示「エジソン20世紀を発明した男」

Inspiration&Perspiration

平成9年7月18日～12月19日



「20世紀を発明した男」のタイトルの意味

エジソンは電灯、蓄音機、電話、送配電システムなど、今日の私たちの文明生活に無くてはならないさまざまな発明を行い、「電気の時代」といわれる20世紀を“発明”したといつても過言ではないでしょう。まもなく21世紀を迎える現在、この“20世紀を発明した男”エジソンに敬意を表し、本展示会のタイトルとしました。

主催

財団法人 機械産業記念事業財団

後援

通商産業省 東京都 アメリカ合衆国大使館

特別協力

(社) 電池工業会 (社) 日本電気協会 (社) 日本電機工業会 (社) 日本電球工業会 (社) 日本電子機械工業会 (社) 発明協会

出展協力

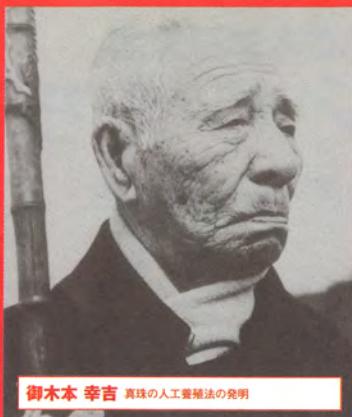
(財) 日本電動車両協会 (財) 日本特許情報機構 (財) 野口英世記念会
京都府八幡市八幡市役所 学校法人 尚美学園 東京電機大学 日本大学 芸術学部
日本大学 生産工学部 Rutgers University 教育法人(米国) 科学歴史財団東京事務所 <常設館 エジソン・ミュージアム(熊本県球磨村森林組合)> 日本放送協会 放送技術研究所 National Park Service Edison National Historic Site アイワ(株) 赤井電機(株) (株) 浅井電球製作所 (株) システム計画研究所 (株) ジャストシステム ソニー(株)
(株) ソリッドレイ研究所 東芝ライテック(株) (株) ナムコ 日本電

機（株） 日本電池（株） 日本ビクター（株） パイオニア（株）
(株) 日立製作所 富士通（株） 古河電池（株） 松下電工（株） 松下
電子部品（株） 松下電池工業（株） (株) 御木本真珠島 (株) ユアサ
コーポレーション WGBH

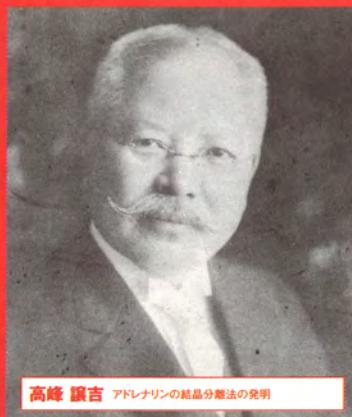
五十音順



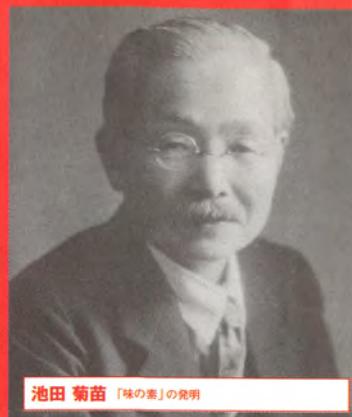
豊田佐吉 水素回復機・木製動力織機の発明



御木本 幸吉 真珠の人工養殖法の発明



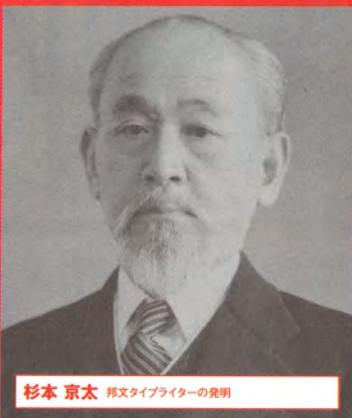
高峰 嶽吉 アドレナリンの結晶分離法の発明



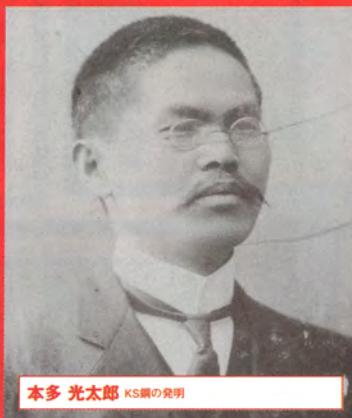
池田 菊苗 「味の素」の発明



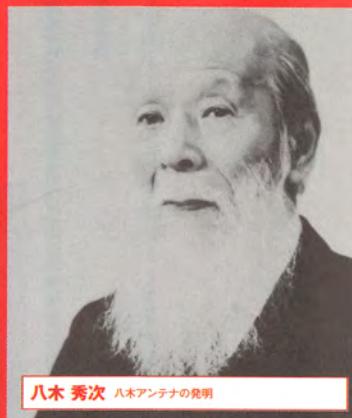
鈴木 梅太郎 ビタミンB1の分離法の発明



杉本 京太 邦文タイプライターの発明



本多 光太郎 KS鋼の発明

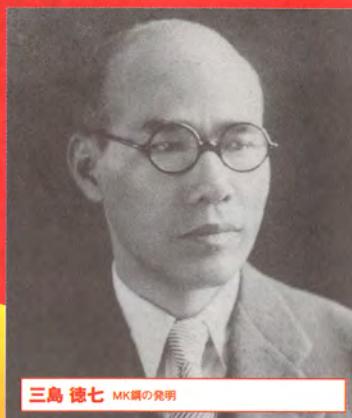


八木 秀次 ハムアンテナの発明



丹羽 保次郎 写真電送装置の発明

エジソン生誕150周年記念展 日本のエジソンたち 技術立国姿



三島 徳七 MK鋼の発明



ポケット電卓・クオーツ腕時計・日本語ワープロ・フリースドライ製法など、
私たちの身近にあるものには「日本のエジソンたち」の発想と努力がかくされています。
開発当時の“実物”と、発明から商品化までの様々な苦心のドラマを紹介します。



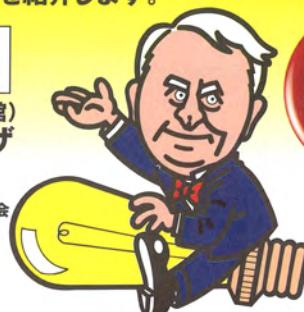
'98.1/23金～3/27金

平日/10:00-18:00 土曜祝日/10:00-17:00(日曜休館)
開催場所/TEPIA(機械産業記念館) 1階プラザ

後援:通商産業省、東京都、アメリカ合衆国大使館
協力:(社)電池工業会・(社)日本電気協会・(社)日本電機工業会
(社)日本電球工業会・(社)日本電子機械工業会・(社)発明協会・(社)研究産業協会

TEPIA第10回展示
財団法人 機械産業記念事業財団

TEPIAホームページ <http://www.tepia.or.jp/edison.html>



入場無料

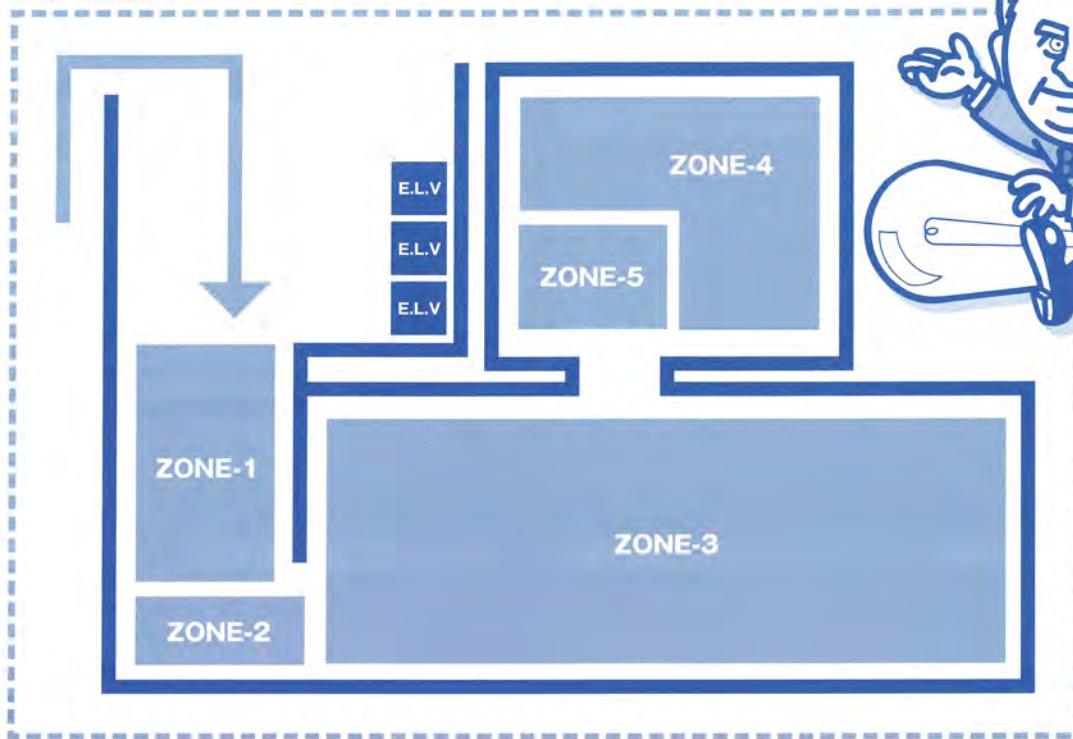
00

エジソン生誕150周年記念展 日本のエジソンたち

POST-EXHIBITION

'98.1/23金~3/27金

■会場案内図



ZONE-1 エジソンと同時代の10人

『日本のエジソンたち』の導入として、エジソンと同時代に活躍した日本の発明家、研究者を紹介。この10名は、昭和60年に発明協会が中心となって『日本の10大発明家』として選出した方々です。

[同時代の日本のエジソン10人]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ■ 豊田佐吉……自動織機関連の発明 | ■ 御木本幸吉……真珠素質被着法 |
| ■ 高峰譲吉……アドレナリン分離法 | ■ 池田菊苗……『味の素』 |
| ■ 鈴木梅太郎……ビタミンB1分離法 | ■ 杉本京太……邦文タイプライター |
| ■ 本多光太郎……KS鋼 | ■ 八木秀次……八木アンテナ |
| ■ 丹羽保次郎……写真電送装置 | ■ 三島徳七……MK鋼 |

ZONE-2 日本のエジソンたちと創造力

戦後の荒廃から、今日の“技術立国”に至った基本要因の一つであるエレクトロニクス。その黎明期から現在まで、深い関わりをもたれている東海大学工学部菊池誠教授による戦後エレクトロニクスの趨勢と日本人との関わり、未来の展望についての語りを12面マルチハイビジョン映像で紹介。

ZONE-3 日本人の創造力の軌跡を追って

我々の日常をとりまいているエレクトロニクス機器。今日に至るまでの道筋、特にその背後にいる開発担当者の工夫や情熱、苦労話やエピソードを实物を交えて紹介。様々な製品の背後で發揮された日本人の創造性を浮き彫りにします。

●コンピュータ開発の幕開け

1950年代初頭から始まった日本のコンピュータ開発。その中の代表的なものである「ETL Mark IV」の実物を展示すると共に、当時実際に開発にあたった和田弘氏らのコメントを紹介。

●トランジスタと音と画 (協力:ソニー)

世界に先駆けて小型トランジスタラジオを開発したソニー。その開発に初期段階から携った井深大氏らのインタビュー映像を中心に、開発された実物を展示。

●日本初の電卓・液晶 (協力:シャープ)

ひと抱えもあった大型電子計算機を、一般オフィスから家庭にまで普及させるきっかけとなった卓上電子計算機、通称“電卓”。その電卓の開発に至るまでの苦労のエピソードを当時開発にあたっていた佐々木正氏らのインタビューを中心に展示。

●小型・普及型レーザプリンタはこうして生まれた (協力:キヤノン)

1979年キヤノンによって開発された小型・普及型レーザプリンタ。その開発に至るまでのドラマを山路敬三氏ら当時の開発者のインタビューを交えて紹介。

●不可能を可能へ-日本語ワープロの開発 (協力:東芝)

“学者の数だけ文法がある”とまで言われている日本語を解析し、カナ漢字変換で文章をつくるワープロ。その開発に至るまでのドラマを、最初のワープロの実物と開発にあたった森健一氏らのインタビューを紹介。

●消費電力1000万分の1への挑戦-クオーツ腕時計の実現 (協力:セイコー)

水晶振動子の改良、MOS-IC等の技術により腕時計の主流になったクオーツ時計。最初の据え置き型クオーツ時計から腕時計に組み込むまでの技術改良の流れを紹介。

●コンピュータ刺繡機 (協力:バルダン)

コンピュータに原画を入力しただけで、その場で刺繡を行うコンピュータ刺繡機。展示場では一定時間毎に、デモンストレーションを行います。

●凍結乾燥装置 (協力:日本エフディ)

私たちの生活の中で当たり前になっているフリーズドライ食品。今回の展示では、最新のフリーズドライシステムを展示。一定時間毎に実際の食品を使ったデモンストレーションを行います。

ZONE-4 バーチャルエジソンパーク

エジソンの生家、メンロパーク研究所、ウエストオレンジ研究所をバーチャリアリティーで再現。建物の中を見てまわったり、研究所内に置いてあるエジソンの発明品に触れることによって、情報を引き出すことができます。

ZONE-5 インターネット体験コーナー

インターネットを自由に体験できるコーナーを設置。